



Lend a Hand

"手を貸そう"

2003-04年度 国際ロータリーテーマ
ジョンサンB・マジアペRI会長

TANABE ROTARY

District 2640 田辺ロータリークラブ Club Weekly Bulletin



4つのテスト (FOUR WAYTEST)

言行はこれに照らしてから

- (1) 真実かどうか
- (2) みんなに公平か
- (3) 好意と友情を深めるか
- (4) みんなのためになるかどうか

例会日 木曜日 12:30
 例会場 紀陽銀行三階ホール
 会長 津村寛司
 幹事 荷稻 實
 会報委員長 新藤整市

承認 昭和28年3月2日
 事務所 田辺市栄町24 〒646-0048
 紀陽銀行田辺支店内
 TEL 0739-24-2002
 FAX 0739-26-0264
 mail tanaberc@mb.aikis.or.jp



湯の峰の萩 撮影 森本稔治様

司会者

津村寛司会長

ソング

あの素晴らしい愛をもう一度

ゲスト

ヴィジター

本日のプログラム 10/2

日置川プロバスクラブ

会長 山田 清様

次回のプログラム 10/9

日本酒類販売(株)大阪支社

課長 大野信夫様

「ワインの飲み方、
楽しみ方」

出席報告

	会員数	欠席者	出席者	出席率
総 数	86名	16名	70名	
出席計算者	76名	11名	65名	85.52%
9月11日修正出席率 97.36%				

来る9/27・28日、紀南文化会館にて写真同好会A M A
の第20回写真展を開きますので御来場下さいませ。

.....鈴木

生演奏によるソング

「あの素晴らしい愛をもう一度」



メイクアップ

9/19 古久保 他10名(白浜)

9/20 地区クラブ財団委員長会議(近藤)

お祝い

会員誕生日 9/25 白井

9/29 小幡

9/29 山崎

夫人誕生日 9/28 吉田靖子(哲夫)

10/1 廣本桃子(喜亮)

ニコニコ箱

卓話謝礼をニコニコ箱へ入れて頂きました。.....
田辺市役所総務課 浦辺俊次様
 長井保夫様、卓話頑張って下さい。.....高橋武、鈴木
 長井さん、卓話期待しています。.....中松
 長井さん、卓話楽しみにしています。.....
 植田芳、新井、竹本、木村、坪井、岡本、長野、村上、野村富
 本日、卓話です。イネムリして下さい。よろしく。・
長井
 パソコンで新聞に載りました。.....榎本三
 いつも例会場の花を頂いております。ありがとうご
 ざいます。.....小幡
 広くて新しく入りやすいGSになりました。是非
 とも一度ご利用下さい。お待ちしております。.....
三前洋、三前剛

お知らせ

会長報告

- ・9月18日近隣4クラブ会長・幹事・社会奉仕委員長
会議が行なわれました。
- ・9月20日第2640地区クラブ財団委員長会議に近藤
委員長、財団奨学生帰国報告会へ近藤委員長と田中
京子さんに、出席して頂きました。

幹事報告

- ・2003~04年度地区大会の案内が届いています。
各自トレーに入れております。2003年11月8
日(土)~9(日)和歌山県民文化会館にて開催されま
す。出欠表をお返しします。多勢のご参加宜しくお
願います。
- ・近隣の週報届いています。

委員会報告

野球部

・9月27日(土)午後2時半よりグリーン球場サブグ
ラウンドにてソフトボールを行ないます。野球部以外
の方も参加宜しくお願います。

ゴルフ部

・4クラブ親睦ゴルフ大会の案内がきています。ホス
トは田辺はまゆうRCで、11月2日(日)白浜ゴルフ

新井

長野

倶楽部（平草原・集合9時30分）にて行なわれます。この件についてご相談したい事がありますのでゴルフ同好会の方は、例会終了後、お残りください。

50周年記念誌委員会

加藤

・記念誌に掲載する会員随想の原稿を、提出されていない方が多勢いらっしゃいます。10月2日の例会までには、私か津村委員又は事務局まで必ず、ご提出宜しくお願い致します。

プログラム

新会員卓話

長井保夫会員

「天邪鬼的思考の薦め」



天邪鬼とは「わざと人の意に逆らって、片意地をとおす者」（広辞苑）と書いてある。私は片意地をとおそうとは思いませんが、人と反対の方向より事象を眺めることが大好きです。人間もそうです。正面より後姿のほうが人柄をよく表しています。正面から見るとネクタイをして正装している紳士でも後ろから見ればワイシャツが尻尾のように出ていたりして、なんとなくほっとするようなことがあります。本当の姿というのは表から見るよりも裏側から見たほうが良く見えることがよくあります。結構あるものですよ。ウラがオモテになって、本来オモテであるものがウラになって、それが世の中の物差しとなり大手を振って歩いていることがございます。思い出してみましょう。本来何が道理なのかという事を。

天邪鬼的思考 その1

買う人がエライのか 売る人がエライのか

結論から申し上げますと、どちらもエライしどちらもエライくない。まったく対等の立場だと思います。しかしあえてどちらかといえば、売るのが少しだけエライ。皆さん買い物をされます。お店の方がお買い求めいただきありがとうございますと深々と頭を下げます。買うほうが頭を下げるということはないと思います。いつも取引の中では片方が頭を下げます。これを良く考えてみると不思議というか理解しがたいことがこの中にあります。

個人の方が店頭で現金払いで買い物をする場合、支払い行為と商品の受け取り行為がほとんど同時に行われますので問題はありません。しかし事業者が買い物をしたり物を買ったりする場合、瞬間的にはお金が伴いません。そこで発生する事象が買掛金、あるいは売掛金です。それを考えて見ますと物を買うというのは買掛、一ヵ月後に払うか二ヵ月後に払うかはそれぞれの約束事ですが、買った段階ではまだお金を払ってないわけです。これを買掛金といいます。よく考えたらこれは借入れです。借金しているわけです。片や物を買ったというのはいずれ売掛金とあります。売掛金というのは貸しているわけです。貸付金です。つまり買掛金とい

うものは負債勘定になります。売掛金というのは資産勘定になります。

さて集金日となりました。得意先に行って集金をする場合頭を下げて感謝とお礼の向上を述べるのは売り手のほうで、値切られ、時には端数をカットされ、尊大な態度で対応され、それでも貸付をしたほうが深々と頭を下げてお礼をいい集金をするわけです。不思議です。納得ができません。仕入れ（買掛）は借入れです。売り上げ（売掛）は貸付です。借りたほう（買掛）は債務者で、貸したほう（売掛）は債権者です。頭を下げて、感謝の言葉を述べなくてはならないのは支払い者です。

私が幼少のころ、「通帳」というのがありました。すべての買い物がその帳面ひとつでできたのです。何ヶ月か毎にまとめて支払いに行き、御礼を述べて支払っていた親の姿が思い出されます。これが本当の商取引の姿だと私は思います。

売って胸を張り、買って頭を下げよう。天邪鬼な私。

天邪鬼的思想 その2

便利が貧乏 不便が豊か

世の中すべてが便利になってきました。身の回りを見ますと、携帯電話が氾濫し、ネット通信ができ、道路がよくなり、すべての時間が飛躍的に短縮され、物質的には非常に豊かになりました。しかし何かが物足りない。そんな気持ちになったことはありませんか。

私は、今は朝来に住んでいますが、数年前まで市ノ瀬の下の岡というところに住んでいました。よって会社に通うのは富田川の南岸を利用するわけです。南岸の道路はほとんどが狭い一車線、所々に待避所があります。お互い暗黙のうちに先に待避所に到着したものが相手の車を待つのです。待避所で待っていただいた方には手を上げるか頭を下げて、あるいはクラクションを鳴らして感謝の意を表し、待ったほうもそれに答えます。お互い見知らぬもの同士が一瞬ではありますが人と人の間に存在する「間」に心を感じるのです。そのたびに心豊かな満足感に浸ることができるのです。

便利になり退避することもない二車線では対向車に意を払う必要がありません。何か大切なものを失っている日常にいつも寂しさを感じます。便利になってみなが「間」を失ったのです。人間から「間」を取れば生物学的呼称の単なる「人」となってしまいます。

私はこの富田川の南岸道路を「ふれあい道路」と自分の心に位置づけ、今でも時々その道を通ることを楽しみの一つにしています。便利になって失っていくものの大きさを知ろう。不便を残して守るべきものの大きさを知ろう。

広い道路は狭くして、不便を取り戻そう。天邪鬼な私。

野球部 甲子園に向けいよいよ始動！

グリーン球場サブグラウンドで、汗をながしたあと、夜遅くまで熱心なミーティングが続きました。

9/27 於：たか松食堂

